



2007年 第20号

# ぞうえん山梨



平成18年度山梨県造園建設業協会の事業活動の一環として進めてきた、校庭・園庭の芝生化を実施した「甲斐市立しきしま幼稚園」秋季大運動会の様子です。全園児131名が秋空の下、柔らかい芝生の上で元気一杯飛び廻っていました。

ごあいさつ .....	2頁
協会の動き / 組合の動き .....	3頁
平成18年度の活動報告 .....	4頁
青年部の活動 .....	7頁

山梨緑化センター .....	8頁
平成18年度組合自主事業.....	9頁
協会員・組合員めぐり・新入会員紹介 ...	10頁
表彰等 .....	11頁
会員名簿 .....	12頁

## 山梨県造園建設業協会・山梨県造園建設業協同組合

E-mail [info@zouenkyo.ecnet.jp](mailto:info@zouenkyo.ecnet.jp)  
U R L <http://www.zouenkyo.ecnet.jp>

E-mail [kumiai@zouenkyo.ecnet.jp](mailto:kumiai@zouenkyo.ecnet.jp)

(社)山梨県造園建設業協会の運営につきましては日頃より会員各位の多大なご協力を頂き感謝しております。

私共の業界におきましては、国の公共工事削減施策及び、経済構造の急激な変化により、受注の減少、専門外分野からの新規加入の伴った過当競争の激化、それに伴う利益率の低下など厳しい経営環境に直面しております。しかしながら、我が国経済全体をみますと、設備投資を主体とする堅調な国内需要を背景に着実なる景気回復基調にあります。この基盤は極めて強く、特に我が国の厚く幅広い産業構造は、世界に冠たるもので幾多の景気の波を乗り切り益々強固になっており、誠に心強い限りであります。

私共業界も単なる受注産業でなく、「改革」「挑戦」「前進」と言うことを忘れてしまっては未来はございません。

確固たる戦略をもった組織、企業として国や自治体にも積極的な働きかけを行い、住民が求めているニーズの把握・掘り起こしを通じて新しいことに挑戦していけば必ずや明るい展望が開かれるものと確信しております。

さて、新体制発足以来、会員各社の体質強化こそが造園協会の体質強化になると具体的目標を掲げました。

一、会員各社が新時代にふさわしい近代経営にいち早く脱皮すること。

一、IT時代に遅れをとらぬ様時代の変化迅速なる対応可能な企業集団となること。

造園山梨第20号の発行に当たり一言ご挨拶申し上げます。

本年は当組合の設立20周年の節目の年に当たり、設立記念事業の一環として「秋篠宮悠仁」さまご誕生のお祝い、組合の益々の発展を祈念して県の施設に「お印」の高野楨を寄贈し、設立の目的である「組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図る」ことを目指し、先輩たちの培った数々の業績を踏まえ、組合員の皆様方の英知とネットワークを活かし、さらなる発展の為に鋭意努力して参るつもりでございます。

又、組合の事業展開に関しましては県をはじめ関係機関、諸団体の皆様方から多大なご支援ご協力を賜り衷心より厚く申し上げます。

組合の総力を挙げて遂行してまいりました指定管理

(社)山梨県造園建設業協会 会長 埴原喜久男

一、運命共同体である造園協会の会員の「一致団結した結束」をはかること。

そして、造園協会の存続を広く内外に知らしめて協会の「社会的価値」を認めさせること。

以来「総務」「事業」「技術」「特別」の各委員会を編成し

てそれぞれの役割の分担をして活動してまいりました。

広報誌「ぞうえん山梨」の作成配布

街路樹剪定土育成の準備

校庭芝生化へのアンケートによる動向調査

保育園・幼稚園庭芝生化事業の奉仕活動

など、会員の協力体制の構築により経費を最大限に抑えながら活動してきました。特に県下五カ所の園庭芝生化の奉仕活動は大きな評価を得ております。

今後も反省を踏まえて「企画」「立案」「実地」「検証」「対処」を系統的に進めて参ります。結びに、歴代の会長並びに、先輩諸兄が残された有形、無形の財産を最大限に生かして行き、経済的基盤の安定を限りない生長に向けて頑張っていく所存でございます。

会員諸兄の絶大なご協力とご指導をお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。



山梨県造園建設業協同組合 理事長 辻宏三

者としての「山梨県緑化センター」の管理運営に関しましても県当局、組合員の皆様方の労を惜しまぬ多大なご支援ご協力により大過なく着実に遂行致しておりますことを報告すると共に今後益々のご支援ご協力賜りたく衷心より厚く申し上げます。

今後の組合活動の方向性につきましては、まだまだ厳しい経済情勢が続く中、(社)山梨県造園建設業協会と協働し、多方面に渡り積極的に事業展開を試み、さらなる飛躍を目指すために研鑽を積み、県当局のご指導を仰ぎながら、組合の命運をかけて最大限の努力をしていく所存でございます。



## 協会の動き

### 平成18年度 通常総会( 予算総会 )開催

平成18年3月24日(金)午後5時から出席会員34名、内本人出席28名、委任状による代理出席4名、表決会員2名を得て、石原政人理事の司会により、予算総会が開会された。内田正文理事が議長に選任され直ちに審議入り、第1号議案(案)について朗読し、第2号議案 平成18年度収入・支出予算書(案)について事務局より説明を行いだちに質疑に入り、意義無く満場一致で可決承認され、本年度の予算審議は終了した。

### 平成18年度 第29回通常総会( 決算総会 )開催

平成18年5月31日(水)午後3時から出席会員29名、内本人出席29名、委任状による代理出席4名、表決会員3名を得て、石原政人理事の司会により、第29回通常総会(決算総会)が開会された。

埴原喜久男会長のあいさつに続き協会表彰規定に基づき造園功労者4名(杉山伸一郎氏・赤池君彦氏・伊藤里美氏・佐藤孝子氏)に会長から表彰状が贈呈された。

来賓の山梨県議会議員 高野 剛様からの祝辞をいただいた。

内田正文理事が議長に選任され議事に入った。

第1号議案 「平成17年度会務報告」

第2号議案 「平成17年度収入・支出決算承認の件」

が一括提案され、事務局より説明のあと浅間一司監事より

監査報告があり満場一致可決承認された。

第3号議案 「総会議決事項の委任」

について提案、意義なく承認された。



### 校庭芝生化シンポジウムへの参加



平成18年7月22日(土) 群馬県立藤岡北高等学校(群馬県藤岡市篠塚90)の芝生化の実施についてシンポジウムが開催され、当協会から10名が出席した。

この事業は、(社)群馬県造園建設業協会が(社)日本造園建設業協会からの一部助成金を頂き施工したもので、面積5,000㎡、期間は平成17年6月20日から平成17年9月30日の約3ヶ月を掛け施工したものである。

### 全国造園フェスティバル2006事業に参加

日本造園建設業協会が都市公園法施行五十周年等の記念事業の一環として「全国フェスティバル2006 花と緑で美しい日本を」と題して公園や緑の大切さを市民に訴え理解を深めることを目的に開催されたもので当協会として平成18年11月4日山梨県緑化センターを会場に実施した。

## 組合の動き

### 平成18年度 第20回通常総会開催

平成18年5月31日午後4時から当造園建設業会館において開催された。

依田 忠理事の司会、辻 宏三理事長の挨拶に続き、来賓の県みどり自然課 長山勝典課長と県中小企業団体中央会 課長代理 金丸猛雄事務局長からそれぞれ祝辞を頂いた後、議長に河野副理事長が指名され議案の審議に入った。

第1号議案 平成17年度決算関係書類承認について

事務局の説明の後、名取 満監事が監査報告を行い承認を得た。

第2号議案 平成18年度事業計画及び収支予算(案)承認について

第3号議案 総会議決事項委任について

第2号及び第3号議案とも事務局の説明の後これを議場に諮り承認を得た。

第4号議案 その他

指定管理者となった県緑化センターの運営について質疑があり、理事長より説明して了承を得た。

以上を以て審議は終了し、午後4時50分議長は閉会を宣した。

# 平成18年度(社)山梨県造園建設業協会 奉仕活動

(社)山梨県造園建設業協会では平成18年度事業の一環として県下5ヶ所の公立幼稚園・保育園庭の一部の芝張り奉仕活動を行いました。

校庭及び園庭の芝生化事業は、(社)日本造園建設業協会関東総支部が主体で、日造協の基本方針である「校庭芝生化事業」を業界の促進事業として位置づけ強気に推進しているところであります。

校庭・園庭の芝生化は子供達にとって身近に緑と接することができる空間であり、自然に身体が動き、運動不足、体力不足の解消となるばかりでなく、熱環境及び空気質の改善、飛砂の防止、衝撃の緩和など地球温暖化対策等地球環境の改善、児童生徒の教育、体育の強化に大きな期待がもたれております。



芝張作業

## 奉仕活動事業及び工事の概要

奉仕活動実施日：平成18年9月2日(土)実施ヶ所：下記5ヶ所

奉仕活動事業	参加協力会社	施工前	施工後
1. 甲斐市立しきしま幼稚園 甲斐市中下条 1839 芝生施工面積 200.0 m <sup>2</sup> (つくばグリーン使用)	(株)帯金造園 (株)富士グリーンテック (株)宮崎造園 (有)敷島緑土木 (株)石原グリーン建設 (株)三井造園 河野造園土木(株) (有)窪田造園 (有)吉井造園		
2. 山梨市立後屋敷保育所 山梨市三ヶ所 317-1 芝生施工面積 150.0 m <sup>2</sup> (つくばグリーン使用)	(株)石和植木 (株)アセラグリーン (株)東勝緑産 (有)清水造園 (株)富士植木山梨支店 (株)雨宮造園		
3. 韮崎市立竜岡保育園 韮崎市龍岡町下条東割 780 芝生施工面積 150.0 m <sup>2</sup> (つくばグリーン使用)	(株)雲松園 野尻造園建設(有) 山梨ガーデン(株) (有)東香園 (株)仲村造園 (株)明桃園		
4. 富士吉田市立第二保育園 富士吉田市大明見 1720-1 芝生施工面積 150.0 m <sup>2</sup> (つくばグリーン使用)	富士急建設(株) (株)浅間造園土木 三枝造園(株) (有)河口湖庭園 三協造園(株) (有)須田造園 富士観光開発(株)		
5. 甲府市立幼児教育センター 甲府市上石 3-6-31 芝生施工面積 400.0 m <sup>2</sup> (普通野芝使用)	中央造園土木(株) (有)荻野造園 (株)芝保 (有)志村樹苗園 (株)津々美造園 (有)今井ガーデン 甲南緑化(株) 辻緑化土木(株)		
合計：5ヶ所 1,050m <sup>2</sup> 36社			

## 奉仕活動 作業風景



園庭を掘り起こして新しい土を運び込みます



芝を張る前に平らにならします

## 運動会風景

### 完成したばかりの芝生で楽しい運動会



踏ん張りがきくので、引く綱にも力がこもります



転んでも安心なので、遊技もはつらつと...



足下が柔らかなので、行進にも力が入ります



見守るご家族も、安心です

## 河川清掃作業

山梨県土木部では毎年7月を「河川に親しみ、水辺に触れあふ運動」強調月間とし、河川の環境整備を行い河川の美化意識の高揚、啓発運動を図っています。

本年も峡東建設事務所、中北建設事務所、富士・東部建設事務所吉田支所各管内の関係機関、団体が参加し河川の除草、清掃作業を行い当協会員もそれぞれ参加協力致しました。

### 清掃作業状況

中北建設事務所 平成 18 年 7 月 5 日 (水)

場所：甲府市千秋橋下流 22 社 23 名参加

峡東建設事務所 平成 18 年 7 月 5 日 (水)

場所：熊野橋左岸詰河川公園 5 社 10 名参加

富士・東部建設事務所 平成 18 年 7 月 26 日 (水)

場所：河口湖河口 西川及び寺川 4 社 8 名参加



## 平成 18 年度 関東甲信造園建設業協会協議会開催

本協議会は関東甲信地区の1都8県造園建設業協会構成され、毎年各都道府県持ち回りで開催されています。本年は(社)長野県造園建設業協会が幹事幹事県となり10月12日(木)長野市松代町信州松代ロイヤルホテルにおいて開催されました。当県からは、埴原会長、斉藤副会長、国久専務理事が出席しました。

### 協議課題

#### 防災協定について

- (1) 防災活動やボランティア活動など、地域(社会的)貢献活動への取組み状況について
- (2) 防災協定の締結について

#### 公益法人の見直しについて

- (1) 社団法人における理事の構成について
  - (2) 公益法人の見直しについて
  - (3) 県造協の会員確保、公益法人の見直しについて
- 各都県の課題
- 指定管理者制度について
  - 建設業登録関係について
  - 各県における業の確保について
  - 造園工事の積算について
- 等の意見交換が行われ、次回開催県は埼玉県と決定し閉会しました。

## 平成 18 年度「06 やまなし住宅フェア」

『夢を現実へ! 理想の住まい 06 住宅フェア』をキャッチフレーズに、第 17 回目を迎えた「やまなし 2006 住宅フェア」は 11 月 11・12 日の 2 日間、小瀬スポーツ公園体育館で盛大に開催されました。「県民の日」の記念行事の一環として、山梨ゆとりある住生活推進協議会が主催し、県内外から住宅建設に関係する住宅メーカーなど 46 社の企業や団体が情報提供を目的に出展しました。当協会では、事業委員会(今村三紀男委員長)が中心となり企画運営にあたり、個人住宅地における環境緑化及びの家周辺の外壁工事状況写真を展示紹介しました。

また、住環境に対する県民の希望、考えなどをアンケート

により調査を行い、協力いただいた方にはハンジーの鉢植え及び、甲州有機を配布し好評を博し、2 日間で約 600 名の協力が得られました。



## 農業散布研修会

平成 18 年 5 月 31 日(水)山梨県造園建設業会館 2 階会議室において、株式会社アセア 農薬部技術開発室 室長・島田英徳氏を講師に招き、平成 18 年 5 月 29 日から食品衛生法が改正され、全ての農薬に残留基準値が設定されたのを受け、当協会通常総会前に会員多数による講習会が開催されました。



## 職長・安全衛生責任者教育研修会

平成 18 年 10 月 10 日(火)11 日(水)の 2 日間、建設業労働災害防止協会による、職長・安全衛生責任者教育研修会が山梨県造園建設業会館 2 階会議室で行われ、18 名の研修生が熱心に聴講されました。

この研修は建設現場において事業者は、職務に就くこととなった職長等作業員を直接指揮・監督する者に対して、一定の教育(職長教育)を受けることが労働安全衛生法で義務づけられているもので、職長及び安全衛生責任者が各々の役割と職務を同時に理解し認識することにある、重要な研修です。



# 青年部の活動

## 山梨グリーンフェア

日時：平成18年4月29日～30日

場所：山梨県緑化センター

山梨グリーンフェアにおいて来場者への飲食ブースの企画運営。青年部は飲食ブースを担当し、焼きそば・フランクフルト等の販売を行い、快適な環境を創造する団体として、少しでも環境負荷を少なくするために、割り箸の分別回収を行った。約2000膳の回収を行い業者に届けました。



## 山梨クリーンキャンペーン

日時：第1回 平成18年5月29日

場所：制作 山梨県緑化センター

直径約30cmのフラワーポットに9種類の花苗を植え込み、各施設に持参し周辺部の清掃を行い設置しました。

配布先：6市1町 11施設 あさひワークホーム・清山寮・豊寿荘・きぼうの家・青い鳥成人寮・明生学園・梨の実寮・桃源荘・もえぎ寮・富士ふれあいセンター・はまなし寮)

日時：第2回 平成18年7月27日

場所：山梨県緑化センター周辺部及び山梨県造園建設業協会会館

緑化センター周辺部の清掃や道路端の除草も併せて行い、当会館前の植栽帯に繁茂していたツタ(ヘデラヘリクス)を整理、ブルーサルビアほか2種類の花の苗200鉢を植栽しました。



## 植栽基盤研修会

日時：平成18年10月21日

場所：山梨県緑化センター 会議室

新土木体系により植栽工に植栽基盤工が追加されました。植栽を行う際その植物が育つ環境としての土壌は非常に重要な要素であります。本研修会は植栽基盤(土壌診断)について、土とは何か?造園的な技術からの視点で講習や実際の土を使って指頭法による土性の判定、午後にはその技術を応用して実際の現場施工に応用していくかなどの、より具体的な技術の講演でありました。今回の研修にて学んだことを実践しさらなるレベルアップを図りたいと思います。



## 石積み講習会

日時：平成18年11月29日

場所：山梨県緑化センター

造園CPD認定プログラム講習会として、造園石積み技法の穴太積みについて実技講習会を開催しました。講師には、山梨県造園建設業協同組合理事の小林洋様と(社)日本造園連合組合会技術・技能委員会専門委員の寺下弘様を講師にお招きし、石積みの歴史や、石材の使用方法について座学を行い、その後実技講習を受けました。穴太積みは、甲府城址の石積みにも取り入れられている伝統的な石積み技法であり、この実技講習会を通じ今後の仕事に十分役立つものとなり、青年部員の技術レベルが向上したと確信できる、有意義な講習会でした。



## ポジティブリスト制度施行に伴う農薬散布に関する資料作成

本年農薬に関するポジティブリスト制度が施行されたことにより、農薬を扱い街路樹等の病害虫防除作業を行う当業界においても、農薬使用について今まで以上の注意を払い適切な農薬使用を行わなければなりません。そこで当協会の受注している街路樹管理の施工箇所について、周辺作物の調査を行い資料を電子化し、協会員のみならず、関係機関の方々にも使用できる資料を作成しました。

# 山梨県緑化センター

(指定管理者:山梨県造園建設業協同組合)

平成18年4月1日より、山梨県緑化センターの管理運営を指定管理者として山梨県造園建設業協同組合が、県との協定により任されることになりました。4月から12月までの来園者は当初の目標であった2万人を超える見込みで大きな成果を上げています。当センターでは、緑の大切さや親しみ方などを提案し、緑についての知識や技術を身につけて頂く為、県民の皆様には様々な教室を計画しております。多数の皆様のご参加をお待ちしています。



オープニングセレモニー

## 緑の教室

身近な緑に親しんでいただき、緑について関心を深めてゆくとともに、緑を育てる知識を身につけていただくための教室です。

「緑の教室」はその時期に合わせ、「春の庭木の手入れ」「初夏の寄せ植え作り」「松のみどり摘み」「樹木の防寒対策」「正月用盆栽」等年間23回実施し、1000人の受講者を見込んでいます。

講義内容によっては20～30人のキャンセル待ちが出ることもあります。講師陣には組合員も多数含まれております。

この教室で学んだ知識を、生活の中に生かし、県民が植物と触れ合う機会が増すことを期待しています。



## 親子緑の集い

親子で協力して、山梨で育った木を使って工作をしたり、ロープを使った木登りを体験したりします。この催しにかかる費用は全て「みどりの募金」から助成されています。

「ツリークライミング体験講座」は、昔ながら素手でよじ登る木登りとは異なり専用のロープとサドル(安全带)を使い、木を傷めず安全に行われる木登りです。子どもたちの主な遊び場が野外から屋内へと変化し、木登りをしたことの無い子どもが増える中、自然に親しむレクリエーションとして、欧米では盛んなスポーツで日本でも普及しつつあります。

子どもたちが、木に登ることで木と友達になり、自然を大切にしたいという気持ちが育まれればと思います。

12月には「親子クリスマスリース作り」が計画されています。



## 子ども樹木博士

自然に関心を深め、子どもと親とのふれあいの場を提供することを目的として開かれます。

山梨県緑化センター、河口湖フィールドセンターに於いて2回実施されました。親子で樹木の名前、特徴を学び最後にクイズを行い成績によって10級から4段までの「樹木博士認定書」が授与されます。

平成18年度は35名の子どもたちが樹木博士となりました。



## 緑サポーター養成研修

緑化に関心の高い県民を対象に、地域内の緑化の推進、樹木の診断を行なう者を養成するため「緑サポーター養成研修」を実施しています。研修修了者には修了証書が授与されるとともに、(財)日本緑化センターに登録すると「緑サポーター」の称号が与えられます。



# 平成18年度組合自主事業

山梨県造園建設業組合では様々な自主事業を展開する中で、緑化センターの知名度と集客力を高めていき、指定管理者となった成果を上げていくべき企画を立案、実施してまいりますので多くの皆様のご協力をお願い致します。

## お茶会

4月22日、緑化センターの萌える木々の若葉や花々を見ながら日本文化として広く親しまれてきた「お茶会」が地元の衆議院議員保坂武先生をはじめ300人の参加を得て開催されました。

お茶会は茶道裏千家の雨宮宗栄先生が亭主を務め野点が行われ、子どもからお年寄りまでが気やかな雰囲気の中でお茶を楽しみました。

また中村麗声社中（組合事務局の中村麗子さんが代表）のお琴の演奏会も開かれ、和やかな雰囲気を醸し出していました。



## 山梨グリーンフェア

4月29日から30日まで「山梨グリーンフェア」が開催されました。植木市には組合から36社が参加。ツツジやハナミズキ、レッドロビンの苗木、盆栽や花等の販売を行ないました。地元生産者による野菜の販売、フリーマーケット、組合青年部による焼きそばや綿菓子の屋台も出店されました。3年ぶりの「植木市」復活に県内各地より、2日間で延3500人を超えるご来園をいただきました。

「ミニガーデンコンテスト」も同時開催され、ご来園者にも審査に加わって頂き、中央造園土木㈱が最優秀賞に選ばれました。



## 盆栽・山野草展示会

7月5日から8日まで「盆栽・山野草展示会」を開催しました。甲府市文化協会、甲斐市文化協会、泰樹園盆栽山野草愛好会、塩山蘭友会、望月造園の5団体のメンバーの作品約200点が展示されました。

訪れた人は五葉松、ヤマモミジ等の盆栽やウチョウランなどの山野草など、丹精込めて育てられた作品に見入っていました。



## みどりの写真コンテスト

「みどりの写真コンテスト」を開催しました。「樹木」「私の好きな庭」「風景」の3部門で作品を募集したところ、銘木、奇木、花、印象に残る庭、山梨の豊かな自然を繊細な感性で捉えた優秀な作品が多数応募されました。応募総数115点を8月16日、若林賢明先生を審査委員長として審査を行ない、各部門の最優秀賞および優秀賞が選ばれ、同月19日から21日まで作品展示会を開催しました。



## 収穫祭

11月4日・5日に「収穫祭」を開催しました。組合36社により県内各地の農産物・名産品、花・鉢物の販売などの他、もちつき大会・いも汁・とん汁など盛りだくさんのイベントが行われ、地元住民の皆様をはじめ多数の人々が入園されました。



## 洋ラン展示会

平成19年2月開催予定

## 協会員・組合員めぐり

### 有限会社 清水造園

代表取締役 清水 文一

所在地 甲府市里吉一丁目7-21

当社は、緑に携わり 80 有余年、先代からの目標である「和と安らぎ」を追求してきました。

昭和 59 年「有限会社 清水造園」を設立し、豊富な経験と実績を基に、緑豊かな生活環境造りに力を注いでおります。

これからも、緑の癒しで快適な生活環境を造ることに、社員一同努力していきたいと考えております。



### 株式会社 芝保

代表取締役 藤原 辰男

所在地 甲府市貢川本町18-20

当社は、緑化事業会社として、昭和 61 年に創業、常に明日を見つめ、人と都市と自然の調和を図ることをコンセプトとしています。顧客の信頼と満足の向上を目指し、品質のレベルアップに向けて人材の育成に務め、人と自然が調和できる環境を造り、社会に貢献して参りました。

今後も技術力の向上を追求し、社員がその能力を十分に発揮できる企業環境を確保し、永続的な存続に努めてゆきます。



## 新入会員紹介

### 有限会社 敷島緑化土木

代表取締役 石水 理恵

所在地 甲斐市島上条1664

この度、皆様方の暖かいご支援のおかげををもちまして、伝統ある造園協会の仲間に入れていただく運びになりました。



弱小ながら、我が社のコンセプトの大義は、「人の住みやすい地球環境作り」です。人が住みやすいとは、この世の生物すべてに優しい環境を造ることです。現在においては化学工場からの排出、過大なエネルギーの消費に伴うオゾン層までの悪影響等、発展が反転し破壊へと繋がってしまっています。フィジーやタイなど亜熱帯の国々ではマングローブの植林をし、一歩ずつ生態系を変えることで地球を救う運動が行われています。これはまさに私達の業者の基本となるものではないでしょうか。

皆様、弱小我社のトラックを見てください、おんぼろですが、Full of green と書いてあります。

### 有限会社 吉井造園

代表取締役 吉井 公人

所在地 甲斐市西八幡4044-6

この度、造園建設業協会また、組合に加入させて頂き心より感謝しています。会員として、今まで協会が積み重ねてきた歴史と誇りを汚さぬよう頑張っていきたいと思えます。当社は、昭和 53 年に現在の代表により、「庭吉」として設立、造園工事・緑化事業を手掛け、平成 2 年に、現在の有限会社吉井造園として組織変更し現在に至っております。



今日、生活環境の変化と共に、お客様のニーズも変わる中、従来の庭園及び緑化の枠に拘わられず、より良い環境と緑豊かな生活空間の作り手として、地域社会へ貢献していきたいと努力しております。

「**就任**」

社名：(株)津々美造園  
氏名：堤 明伸氏  
役職：代表取締役  
就任日：平成18年4月21日



# 表彰等

## 協会

### 厚生労働大臣表彰 (建設雇用改善優良事業所)

### 辻 宏三 辻緑化土木㈱

平成18年11月2日、東京の明治記念館において開催された「建設雇用改善推進の集い」の席上、関係者多数出席の中、厚生労働大臣より栄えある建設雇用改善優良事業所として表彰を受けられた。



当社は、昭和3年に先代が造園業を始め、昭和41年に現在の事業主が代表となり、昭和52年に商号を辻緑化土木株式会社に改め現在に至っている。

この間、建設労働者の雇用改善には率先して取り組んでおり、平成7年には優良事業所として(社)山梨県建設産業団体連合会長より表彰された。

### 知事表彰 (建設雇用改善優良事業所)

### 埴原喜久男 ㈱アセラグリーン

平成18年11月13日アピオ・ウェディングプラザ甲府に於いて「建設雇用改善推進大会」が開催され、その席上優良事業所として栄ある知事表彰を受けられた。



当社は、雇用管理体制の強化を図るため、雇用管理責任者を選任し、責任の所在を明確化してきた。働きがいのある職場を目指し、制度による有給休暇の付与はもとより、労働、社会保険への加入、健康診断の実施、退職金制度の導入など、福利厚生への拡充に努めている。

### 造園業績表彰 (日本造園建設業協会)

### 今村三紀男 中央造園土木㈱

平成18年6月22日赤坂プリンスホテルにおいて開催された、平成18年度(社)日本造園建設業協会通常総会の席上、栄えある協会長表彰を受けられた。



氏は、昭和56年10月、中央造園土木株式会社代表取締役に就任、爾来その優秀な手腕と温厚な性格をもって、仕事には積極的に妥協を許さず若手従業員の指導育成に努め、緻密な計画と実行力を発揮しその実績を評価され、

平成10年10月には山梨県知事より、環境緑化功労賞を受賞された。

### 造園業績表彰 (日本造園建設業協会)

### 内田 正文 ㈱東勝緑産

平成18年6月22日赤坂プリンスホテルにおいて開催された。平成18年度(社)日本造園建設業協会通常総会の席上栄えある協会長表彰を受けられた。



氏は、昭和51年1月、株式会社東勝緑産代表取締役役に就任、平成8年山梨県森林公園金川の森植栽工事、山梨県果樹試験植栽工事などをはじめとし、平成11年には、山梨県立産業短期大学植栽工事などを施工され造園技術はもとより、土木技術の向上にも意を注ぎ、これまで県下各地の公園の緑作りに貢献され誠意ある施工態度と技術を持ってあたり、その優秀な出来映えは各方面から高い評価を受け、造園業界の名声を高めた功績は大きい。

### 第31回 森林・林業関係 功労者表彰 (環境緑化部門)

### 荻野あさ子 ㈱荻野造園

山村と都市との交流を深め、活力ある山村社会の形成を目的として開催されている恒例の県林業まつりが平成18年10月11日、舞鶴城公園内の恩賜林記念館において盛大に挙行され、知事より環境緑化部門の功労者として表彰を受けられた。



氏は、昭和53年3月、義父の死亡により造園業を引継ぎ昭和58年12月、有限会社荻野造園を設立し代表取締役に就任、現在に至っている。

### 山梨県技能者表彰 (やまなしの名工)

### 河野 富重 河野造園土木㈱

平成18年11月28日、山梨県中小企業人材開発センターに於いて、卓越した技能者(やまなしの名工)として表彰状を受けられた。



氏は昭和52年12月、河野造園土木㈱代表取締役に就任。代表者として経営基盤の強化や社員教育に励み、企業体質の向上に努力を重ねてきた。

また、当造園建設業協同組合の副理

事長として、理事長を補佐し厳しい環境の中、経営改善に腐心している。

### 造園事業功労者表彰 (造園協会表彰)

平成18年5月31日、当協会に於いて開催された平成18年度通常総会の席上、次の4氏が埴原会長より表彰を受けられた。

各氏とも、それぞれの会社において、造園事業に携わり、施工の取り組みが優秀で他の模範となる功績が認められた。

### 杉山伸一郎氏 ㈱富士グリーンテック



### 伊藤 里美氏 ㈱石原グリーン建設



### 赤池 君彦氏 富士急建設㈱



### 佐藤 孝子氏 ㈱石原グリーン建設



### 感謝状 (富士吉田市長 萱沼俊夫) (社)山梨県造園建設業協会

平成18年9月21日、富士吉田市長より当市の福祉の向上に深いご理解を示され、保育施設整備の推進に尽力されたことに対し感謝状が贈呈された。これは平成18年当協会の奉仕事業である、県下5ヶ所の保育・幼稚園庭の芝張り活動に対しての感謝の念である。

### 感謝状 (社会福祉法人山梨県社会福祉事業団) (社)山梨県造園建設業協会

平成18年11月21日、社会福祉法人山梨県社会福祉事業団理事長から創立40周年記念式典の席上、平成17年度当協会による奉仕活動による、県福祉施設13施設の周辺整備に対し感謝状が贈呈された。

## 組合

### 感謝状 (山梨県緑化推進機構会長) 山梨県造園建設業協同組合

平成18年4月29日、南アルプス市上市之瀬地内・北伊那ヶ湖林間広場において開催された県民緑化まつり「みどりづくりの集い」において、(財)山梨県緑化推進機構会長より、「緑の募金」運動に協力して頂き、森林の整備や緑化推進に貢献された旨の感謝状が贈呈された。今後とも組合員の善意により、地球温暖化防止に役立てられるよう継続して協力していきたい。

# 会 員 名 簿

(50音順)

会 社 名	代表者名	住 所	電話番号 / FAX	E-mail / URL
(株)浅間造園土木	浅間 一司	富士吉田市松山1607	(0555)22-4128 (0555)22-4119	uptodate@pearl.ocn.ne.jp
(株)アセラグリーン	埴原喜久男	甲府市蓬沢町1171	(055)233-4617 (055)233-4633	green@acera-jp.com http://www.acera-jp.com
(株)雨宮造園	雨宮 憲二	甲州市塩山千野1210	(0553)33-4048 (0553)33-8039	amemiya@deluxe.ocn.ne.jp
(株)石原グリーン建設	石原 政人	甲府市高室町269	(055)241-2001 (055)241-0822	office@green21.co.jp http://www.green21.co.jp
(株)石和植木	齊藤 隆夫	笛吹市石和町川中島378	(055)263-2070 (055)262-4889	isawa@mbd.nifty.com
(有)今井ガーデン	今井 正行	甲府市里吉一丁目6-24	(055)237-0027 (055)226-8788	garden-imai.yugen@abelia.ocn.ne.jp
(株)雲松園	小林 稔蔵	北杜市小淵沢町3630	(0551)36-2432 (0551)36-4128	unshouen@nns.ne.jp
(株)帯金造園	帯金 岩夫	甲府市池田二丁目11-12	(055)251-4128 (055)251-4194	zouen@obikane.ecnet.jp http://www.obikane.ecnet.jp
(有)荻野造園	荻野あさ子	甲府市伊勢四丁目1-12	(055)235-4045 (055)231-2020	ogino@peach.ocn.ne.jp http://www4.ocn.ne.jp/~ogino
(有)河口湖庭園	梶原 松夫	南都留郡富士河口湖町船津4940-1	(0555)72-0635 (0555)72-5435	yozan@kawaguchiko.ne.jp
(有)窪田造園	窪田 健司	甲斐市中下条1673	(055)277-2111 (055)277-8881	kubotazouen@za.wakwak.com
河野造園土木(株)	河野 富重	甲府市下飯田二丁目5-27	(055)222-4396 (055)222-0555	info@kzd.co.jp http://www.kzd.co.jp
甲南緑化(株)	高室 佳雄	甲府市高室町721	(055)241-6136 (055)241-6135	kounan@maple.ocn.ne.jp
(株)三枝造園	三枝 正雄	富士吉田市松山1267-6	(0555)22-1174 (0555)22-2219	saigusazouen@r4.dion.ne.jp
三協造園(株)	八木 幸彦	西八代郡市川三郷町市川大門4796	(055)272-6000 (055)272-7777	mail@sankyo-ls.co.jp http://www.sankyo-ls.co.jp
(有)敷島緑化土木	石水 理恵	甲斐市島上条1664	(055)277-2530 (055)277-8311	sryokkas@cronos.ocn.ne.jp http://www15.ocn.ne.jp/~sryokkas/
(有)清水造園	清水 文一	甲府市里吉一丁目7-21	(055)233-9748 (055)233-9758	shimizu.z@sea.plala.or.jp
(株)芝 保	藤原 辰男	甲府市貢川本町18-20	(055)237-7000 (055)224-5555	shibo377@peach.ocn.ne.jp
(有)志村樹苗園	志村 好啓	甲府市緑が丘一丁目4-4	(055)253-6983 (055)253-6985	shimura.sdv4@rouge.plala.or.jp
(有)須田造園	須田 良英	笛吹市八代町米倉729	(055)265-2452 (055)265-3691	suda@arion.ocn.ne.jp http://www.land-s.co.jp
中央造園土木(株)	今村三紀男	甲府市徳行一丁目9-27	(055)226-4525 (055)226-4573	czd@maple.ocn.ne.jp
辻緑化土木(株)	辻 宏三	甲府市朝気三丁目3-16	(055)233-9545 (055)233-9542	tuji-r@xa3.so-net.ne.jp http://www.tsuji.ecweb.jp
(株)津々美造園	堤 明伸	甲府市愛宕町146	(055)253-2188 (055)253-7835	tsutsumi@mx10.ttcn.ne.jp http://www.tsu2mi.jp.com
(株)東勝緑産	内田 正文	甲州市勝沼町等々力1258-2	(0553)44-2691 (0553)44-3006	toukatsu@crux.ocn.ne.jp
(有)東香園	名取 満	南アルプス市十日市場1828-1	(055)282-0970 (055)282-0952	tou-kou@eps4.comlink.ne.jp
(株)仲村造園	仲村 清輝	北杜市明野町小笠原3838	(0551)25-2348 (0551)25-2439	naka-la1@aurora.ocn.ne.jp
野尻造園建設(有)	野尻 積道	韮崎市穂坂町宮久保5122-2	(0551)22-0615 (0551)22-2531	h-nojiri@amber.plala.or.jp
(株)富士植木山梨支店	宮澤 義明	山梨市上栗原945	(0553)23-1575 (0553)23-1550	yamanashi@fujieki.co.jp http://www.fujieki.co.jp
富士観光開発(株)	志村 和也	南都留郡鳴沢村字富士山8545-4	(055)273-5753 (055)273-4919	kensetsu@fujikanko.co.jp http://www.fuji-net.co.jp/
富士急建設(株)	高村 富幸	富士吉田市新西原五丁目2-1	(0555)22-7151 (0555)22-7153	fken@fujikyuu-kensetsu.co.jp http://www.fujikyuu-kensetsu.co.jp
(株)富士グリーンテック	斉藤 陽一	甲府市富竹三丁目1-3	(055)236-1600 (055)224-5520	fujit@mx.mesh.ne.jp
(株)三井造園	三井 健作	甲府市中村町9-25	(055)222-4128 (055)231-2050	kensan.69@cnr.ne.jp
(株)宮崎造園	宮崎 輝雄	甲府市塩部一丁目13-12	(055)252-8464 (055)252-9945	miyazaki@ice-net.or.jp http://www.ice-net.or.jp/miyazaki
(株)明桃園	小林 洋	南アルプス市桃園968	(055)282-4128 (055)282-4190	meitoen@khaki.plala.or.jp
山梨ガーデン(株)	依田 忠	南巨摩郡増穂町最勝寺1514	(0556)22-4181 (0556)22-2359	y.garden@cronos.ocn.ne.jp
(有)吉井造園	吉井 公人	甲斐市西八幡4044-6	(055)276-0470 (055)230-6322	Yoshii-zouen@ag.wakwak.com